

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立岩小学校		
実 施 期 間	平成26年11月2日(日) 午前8時50分～午後4時00分		
実 施 概 要	・学校、PTA、自治会、青少年育成市民会議、公民館、その他関係諸団体が協賛して、地域ぐるみで「ふれあいフェスティバル」を実施。 ・全学年の児童が、教科や総合的な学習の時間(岩っ子ふるさと夢活動)等での学級の取り組みを自分たちの財産として、保護者や地域の方々に公表する。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然      ■歴史      ■文化      □産業      □その他		
	公開の方法 □授業公開   ■成果発表   ■交流活動   □講演会等  ■地域行事等参加   □その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 300 人	計 約 700 人
	地域関係者	約 400 人	
実 施 状 況	1 「がくしゅう広場」(8:50～11:00) 各教室 ・児童が学習の歩みをもとに、教室等にブースを企画運営して、全校児童、保護者、祖父母、地域の方々に発表を公開した。 ・藍川中学校茶華道部の協力のもと、全校児童、保護者、祖父母、地域の方々に抹茶がふるまわれた。 2 「ふれあい広場」(11:30～13:00) 運動場、公民館 ・岩校区文化祭協賛による模擬店やブースに参加。PTAや地域の諸団体、消防団の方々と交流した。 3 「たいけん広場」(13:00～14:30) 各教室 ・PTA専門委員会や地域の諸団体の方々が準備された各ブースに参加し、作品づくりに取り組んだ。 4 「全体会」(14:40～15:40) 体育館 ・全校児童、保護者、祖父母、地域の方々等、参加者全員が一堂に介して、4年生の音楽発表と音楽グループ「ウタイ♪ナガラ」の演奏・歌唱を聴き、最後に「ふるさと」を全員合唱した。		
成 果 及 び 課 題	・各学年の学習の成果を、他学年の児童、保護者や地域の方々に発信することができ、各発表における表現力、郷土愛等を認め励ましていただくことができた。 ・3つの広場を通して、児童たちと地域の方々がいっしょに活動する中で、良好な人間関係を育むことができた。校区の参会者からは「小学生の子どもたちといろいろとふれ合えたことがうれしい。このフェスティバルだけでなく、今後もいろいろなところで、いっしょになって活動できるようにしていきたい。それが、岩地域を大切にしようとする心につながっていく」等の声が聞かれた。コミュニティー・スクールとしての今後のあり方を今一度考える良い機会となった。 ・「東北支援」の理解が深まり、今年度も「桜ラインチョコクランチ」を保護者や地域の方々に購入していただき、多くの義援金が集まった。		